

産業労働局長の海外出張について

1 出張者・出張先

産業労働局長 田中 慎一

米国ワシントン D.C.、ニューヨーク、ニュージャージー州

2 出張日程

令和7年7月20日（日）から7月27日（日）まで（8日間）

3 出張目的

緊迫する国際情勢、気候危機や人口減少・少子高齢化など様々な課題が先鋭化している。さらに、今年度に入ってから米国の通商政策による景気の下振れリスクなども高まっている。こうした変化の激しい社会情勢の中にあっても、「成長」と「成熟」が両立した「世界で一番の都市・東京」を実現していくためには、DXやイノベーションの創出の促進、産官学の連携、食糧安全保障に資する取組等、様々な課題に対して、速やかに手を打っていくことが重要である。

については、これらを目的として、職員を現地へ派遣する。

4 経費

6,731,466 円

5 同行者数

2名

6 出張の日程

7月20日（日）

移動日

7月21日（月）

(1) IMF 面会

(2) 全米商工会議所ラウンドテーブル

(3) Keidanren USA 面会

7月22日（火）

(1) Union kitchen 面会・視察

(2) Global Business Alliance 面会

(3) Akin gump 面会

7月23日（水）

- (1) Bloomberg 本社 視察・面会
- (2) Oishi Farm 本社面会・メガファーム視察

7月24日（木）

- (1) NYCEDC 面会
- (2) Civic Hall 面会・視察

7月25日（金）

- (1) Cornell Tech 面会・視察
- (2) Newlab 視察

7月26日（土）

移動日

7月27日（日）

移動日

7 報告事項

- ・米国におけるスタートアップやディープテック、アグリテックに関する先進的な取組及びその支援について知見を得た。
- ・米国における経済情勢、日系企業の投資の状況、関税の影響等をヒアリングし、知見を深めた。